

2021 年 ハウスもも病害虫防除暦



JA 中野市りんご・もも部会

JA 中野市営農センター

回数	散布時期	薬剤名（水 100ℓ当り） ＊展着剤 10ml 加用	使用 時期	使用 回数	散布量	対象病害虫	注意事項
特	被覆前	スプレーオイル 2ℓ （展着剤は加用しない）	発芽前	—	300	カイガラムシ類 ハダニ類	特別散布
1	発芽直前	トレノックスフロアブル 200ml	7 日前	5 回	350	縮葉病、灰星病 黒星病	
特	開花直前	＊ミツバチ導入前 サムコルフロアブル 10 20ml	前日	2 回	350	モモハモグリガ ハマキムシ類	特別散布 ・アブラムシ類の発生が心配される場合は、ウララDF の 2000 倍（14 日前、2 回）を加用。
2	落花直後 （ミツバチ 引上げ後）	モスピラン顆粒水溶剤 25 g アプロードフロアブル 100ml ナリアWDG 50 g	前日 14 日前 前日	3 回 3 回 2 回	400	灰星病、（枝枯病） 黒星病 カイガラムシ類幼虫 モモハモグリガ アブラムシ類 ハマキムシ類	
3	袋掛け前	コルト顆粒水和剤 50 g トップジンM水和剤 100 g	前日 前日	3 回 6 回	500	灰星病、（枝枯病） カイガラムシ類 アブラムシ類	
4	除袋直後	ベルコートフロアブル 50ml アーデントフロアブル 50ml	前日 前日	3 回 3 回	500	灰星病 ホモプシス腐敗病 シンクイムシ類 アザミウマ類 カメムシ類 （モモハモグリガ）	
5	収穫後	ダニコングフロアブル 50ml スプラサイド水和剤 66 g	前日 21 日前	1 回 2 回	500	ハダニ類 モモハモグリガ カイガラムシ類 シンクイムシ類	①アブラムシ類が発生している場合は、モスピラン顆粒水溶剤の 4000 倍（前日、3 回）を加用する。
特	7 月中下旬～ 8 月上旬	コロマイト乳剤 100ml	7 日前	1 回	500	ハダニ類	特別散布
特	落葉後	ラビキラー乳剤＊ 500ml	休眠期	1 回	—	コスカシバ	特別散布 ・主幹部へ薬液が十分しみこむよう散布する。

＊枝枯症対策

トップジンM水和剤 1000 倍(同系統：ベンレート水和剤 2000 倍)、ダコレート水和剤 1000 倍、ナリアWDG 2000 倍のいずれかを、収穫後に 2 週間間隔で 3 ～ 4 回散布する。尚、同じ薬剤は連用せず、ローテーション散布とする。